

令和4年12月市議会定例会議

経済民生常任委員会資料

《 目 次 》

- 議案第128号 令和4年度福島市一般会計補正予算中、農政部・農業委員会所管分 …………… 2～9頁
- 議案第147号 令和4年度福島市一般会計補正予算中、農政部・農業委員会所管分(追加) …… 10～12頁

農政部・農業委員会

議案第128号 令和4年度福島市一般会計補正予算（所管分）

6款 農林水産業費

1項 農業費

（単位：千円）

目	細目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
					国県支出金	地方債	その他	一般財源	
3	農業振興費	698,531	51,122	749,653	15,855	-	-	35,267	
	園芸奨励費	60,875	16,922	77,797	15,855	-	-	1,067	

◇ 園芸奨励費追加

16,922

○ 降ひょう害特別対策事業費

16,922

補正予算説明書
歳入 P12
歳出 P17

6月に発生した降ひょうにより甚大な被害を受けた農業者に対する、ひょう害に起因する病虫害防除薬剤の購入や追加管理作業の支援策について、申請結果を踏まえ予算を追加する。

（単位：千円）

事業内容等	事業費		財源内訳		自己負担
	総事業費	事業補助額	市	県	
			(1/3)	(1/3)	
①病虫害防除用薬剤購入支援	7,721	5,147	2,574	2,573	2,574
※内訳 補正額	3,199	2,133	1,067	1,066	1,066
補正前の額	4,522	3,014	1,507	1,507	1,508
				(10/10)	
②ひょう害に起因する管理作業支援	47,089	47,089	0	47,089	0
※内訳 補正額	14,789	14,789	0	14,789	0
補正前の額	32,300	32,300	0	32,300	0
			(1/2)		
③肥料購入支援（市独自）	28,000	14,000	14,000	0	14,000
合計	82,810	66,236	16,574	49,662	16,574
※内訳 補正額	17,988	16,922	1,067	15,855	1,066
補正前の額	64,822	49,314	15,507	33,807	15,508

降ひょうにより被害率が30%以上となった圃場を対象とする。

6款 農林水産業費

1項 農業費

(単位 千円)

目	細目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
					国県支出金	地方債	その他	一般財源	
3	農業振興費	48,821	7,200	56,021	-	-	-	7,200	
	◇ 農業奨励費追加			7,200					〔 補正予算説明書 〕 〔 歳出 P17 〕
	○ ふるさとアグリBOX実証実験事業費			7,200					
	【目的】								
	1 一度に多くの品目を楽しめるアソートボックスのブランド化に取り組むことにより、小家族化や嗜好の多様化など市場の変化に対応して販売拡大を図る。								
	2 「アウトレットアグリBOX」を作製し、規格外となったくだものや野菜の販売を促すことで、食品ロスの削減につなげるとともに、生産者の経営の下支えを図る。								
	【事業の内容】								
	1 アグリBOXの作製等業務（委託業務）								
	(1)アグリBOXの作製								
	・ふるさとアグリBOX 10,000個作製予定								
	・アウトレットアグリBOX 4,000個作製予定								
	(2)アグリBOXのプロモーション								
	・市内外でのBOXを使用した農産物の販売イベントの実施								
	・SNSによるイベント情報や販売情報の発信								
	・ふるさと納税の市産農作物返礼品でのBOXの利用								
	2 アグリBOXを使った実証実験								
	実際にBOXを使用する事業者などで構成する検証委員会を組織								
	(検証委員会の役割)								
	・アグリBOXのデザイン審査・決定								
	・季節ごとの農産物詰め合わせ内容の検討								
	・販売効果の検証								

農業振興課

6款 農林水産業費

1項 農業費

(単位 千円)

目	細目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
					国県支出金	地方債	その他	一般財源	
3	農業振興費 コロナ禍における 原油価格・物価高騰等 総合緊急対策費	5,600	27,000	32,600	-	-	-	27,000	

- ◇ コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策費追加 23,000
- 農業用燃油高騰対策支援事業費 23,000

補正予算説明書
歳出 P17

原油価格高騰が農業経営を圧迫する中、とりわけ、燃料費高騰による影響の大きい農家の当面の経営を支援するとともに、農家自らによる国の制度を活用したリスク対策を促進するもの。

【支援内容】

- 1 対象者 A重油2,300ℓ以上 又は 灯油2,500ℓ以上を購入する市内に住民登録のある農家
- 2 支援内容 令和4年4月から令和5年3月までの燃油購入量に応じた定率補助
- 3 支援額 (平年価格からの高騰分 × 購入数量 - 50,000円) × 1/3

※令和5年度 施設園芸等燃料価格高騰対策(国の制度)に加入した場合、補助率を「1/2」へ引上げ差額を追加交付する。

(単位：円)

油種	平年単価	R4単価	高騰分
A重油	76.19	98.03	21.84
灯油	77.16	97.72	20.56

※平年単価はH28～R4の7中5平均で算出。

※R4単価はR4.1～R4.9の平均で算出。

(資源エネルギー庁資料から作成)

〈施設園芸等燃料価格高騰対策〉

国と生産者が1：1で積立を行い、燃料価格高騰時に補填金が支払われる制度

対象：施設園芸農家3戸以上 又は
農業従事者5名以上で構成する農業者団体等

要件：3年間で燃料使用量を15%以上削減する計画
(省エネルギー等推進計画)の作成

6款 農林水産業費 1項 農業費

(単位 千円)

目	細目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
					国県支出金	地方債	その他	一般財源	
◇	コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策費追加		4,000						〔 補正予算説明書 歳出 P17 〕
	○ 米粉等利用拡大支援事業費		4,000						
<p>食料安全保障の視点から、円安やウクライナ情勢の影響を受けている小麦粉の代用原料として、唯一自給可能な米を原料とした商品の開発から生産段階における取組を支援します。</p> <p>【支援内容】 (1) 対象者：市内の食品加工・製造を行っている事業者 (2) 要件：・福島市産の米粉等を2割以上使用した商品であること ・令和5年1月1日以降に①開発・②生産したものであること</p>									
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①米粉等商品開発支援（新規商品） 3,000千円</p> <p>〈支援額〉</p> <p>・開発費実費の10/10 100,000円（上限）</p> <p>〈支援対象経費〉</p> <p>・試作品の原材料費、調査経費、デザイン作成、新商品PR費、初期費用等の開発実費分</p> </div>									
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>②米粉等商品生産支援（既存・新規商品） 1,000千円</p> <p>〈支援額〉</p> <p>・商品に使用する米粉等の小麦粉との価格差の2/3相当額</p> <p>〈支援対象経費〉</p> <p>・小麦粉の代替えとして米粉等を使った商品（パン、麺、洋菓子等）の原料となる米粉等の購入経費</p> </div>									

6款 農林水産業費

2項 林業費

(単位 千円)

目	細目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
					国県支出金	地方債	その他	一般財源	
2 林業振興費		370,116	2,101	372,217	2,101	-	-	-	
	林業振興諸費	108,496	2,101	110,597	県補助金 2,101	-	-	-	

◇ 林業振興諸費追加

2,101

○森林環境交付金事業費

2,101

(補正予算説明書
歳出 P12
歳出 P18)

福島県森林環境交付金を活用し、「森林の保全や県民全体で森林を守り育てる意識の醸成」という県の事業趣旨に則った事業を実施する。「古館の大ケヤキ」の保存をとおして地元町内会及び小学生等に自然や樹木を守り育てる意識の醸成を図る事業を実施する。

(単位 千円)

区分	補正額	内容等
事業費補助金	2,101	事業費に対する補助（県100%）
合計	2,101	

(単位 千円)

地区名	事業主体	事業内容	事業費	事業負担の内訳			
				県	市	その他	事業主
飯坂町平野	古館町内会	枯れ枝除去、枯れ枝を利用した加工品制作	2,101	2,101	-	-	-

*令和5年度予定 支柱及び釣りワイヤー設置、樹木医等による森林環境学習、周知PRチラシ作成等

森林環境交付金事業

○位置図



○現況写真



（単位 千円）

目	細目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
					国県支出金	地方債	その他	一般財源	

◇ 繰越明許費補正（追加）

〔 議案書 P13 〕

（単位 千円）

款	項	事業名	金額	繰越理由
6 農林水産業費	1 農業費	ふるさとアグリBOX実証実験事業	7,200	来春早々に出荷されるくだものにアグリBOXが使用できるようBOXの作製を開始するとともに、プロモーションの準備に取り組み、引き続きBOXの認知度向上・定着を図るため年間を通じたプロモーションを行う必要があるため。
		農業用燃油高騰対策支援事業	23,000	補助率を引き上げ追加交付を行うためには、令和5年度の施設園芸等燃料価格高騰対策への加入状況を確認する必要があり、年度内の完了が見込めないため。

（単位 千円）

目	細目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明	
					国県支出金	地方債	その他	一般財源		
○債務負担行為（追加）					（単位：千円）				議案書 P14 補正予算説明書 歳出 P25	
事 項		期 間		限度額						
放射性物質吸収抑制対策事業費		令和4年度から令和5年度まで		14,105						
○債務負担行為で令和5年度以降にわたるものについての令和3年度末までの支出額又は支出額の見込み及び令和4年度以降の支出予定額等に関する調書補正（追加）										
・放射性セシウムの水稲への移行をより効果的に抑えられるカリ肥料を5年産水稲作付農家へ配付するために要する経費（単位：千円）										
事 項	限度額	令和3年度末までの支出額		令和4年度以降の支出予定額			左の財源内訳			一般財源
		期間	金額	金額	期間	金額	特定財源			
							国・県支出金	地方債	その他	
放射性物質吸収抑制対策事業費（水稲）	1,124	-	-	-	令和5年度	1,124	1,124	-	-	-
対象地区		面積（ha）		施用量（kg/ha）		・事業実施主体 ふくしま未来農業協同組合				
市内全域 （震災後新規作付するほ場）		9		600						
・放射性セシウムの牧草への移行をより効果的に抑えられるカリ肥料を牧草作付農家へ配付するために要する経費（単位：千円）										
事 項	限度額	令和3年度末までの支出額		令和4年度以降の支出予定額			左の財源内訳			一般財源
		期間	金額	金額	期間	金額	特定財源			
							国・県支出金	地方債	その他	
放射性物質吸収抑制対策事業費（牧草）	12,981	-	-	-	令和5年度	12,981	12,981	-	-	-
対象地区		面積（ha）		施用量（kg/ha） ※最大		・事業実施主体 ふくしま未来農業協同組合 福島県酪農業協同組合				
市内全域 （除染等実施牧草地）		104.01		510						

6款 農林水産業費

1項 農業費

(単位 千円)

目	細目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
					国県支出金	地方債	その他	一般財源	
5	農地費	316,184	11,000	327,184	11,000	-	-	-	
	施設維持改修費	57,710	11,000	68,710	県補助金 11,000	-	-	-	

◇ 施設維持改修費追加

11,000

補正予算説明書(追加)

○ 農村地域防災減災事業費(総合経済対策)

11,000

歳入 P6
歳出 P16

「防災重点農業用ため池」安養寺沼は、堤体からの漏水が確認されていることから、堤体改修に向けた調査・設計を行うもの。

(単位：千円)

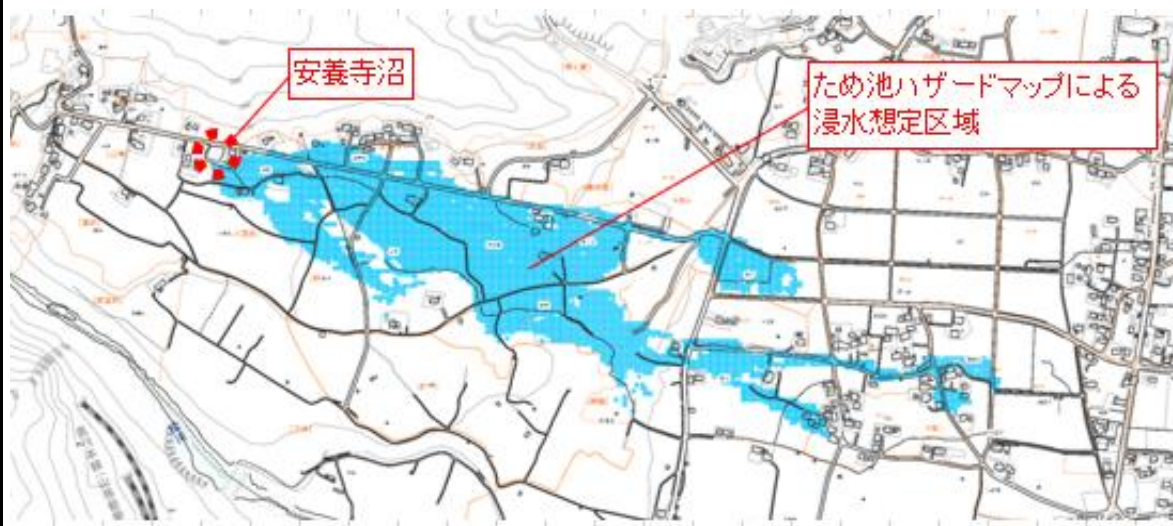
区分	補正額	内容等
委託料	11,000	安養寺沼調査・設計業務委託
合計	11,000	

調査設計箇所：安養寺沼

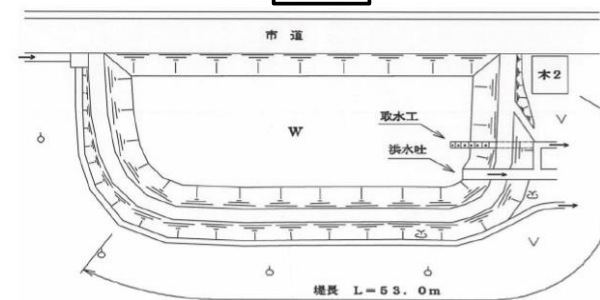
所在地：福島市大笹生字池田21-1

農村地域防災減災事業

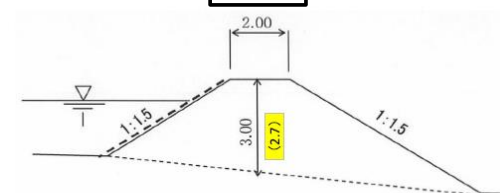
位置図



平面図



断面図



現況写真

全景



漏水箇所



漏水箇所



◇ 繰越明許費補正 (追加)

[議案書 (追加) P9]

(単位 千円)

款	項	事業名	金額	繰越理由
6 農林水産業費	1 農業費	農村地域防災減災事業	11,000	年度内に事業の完了が見込めないため。